



12年前日記

1999年12月25日
(土)

山田夫妻

『12年前日記 1999年12月25日(土)』

【1999年12月25日(土)】*2011年12月25日(日)記

11時起床。まず残念なお知らせから。絶対に他言は無用で。本当は黙っていようと思ったが、隠すことはもちろん偽りを述べるなんて、とても自称プロ戦場特派員の矜持が誇りが許さなかった。

この日記は完全ノンフィクションだもん、嘘はつけない。

えっ〜と実はですね、ホテルに付属している旅行代理店で、200B払ってリコンファーム代行をして貰ったんですよ、仮にも国際派をことあるごとに標榜しているのにも関わらず。より確実さを目指すのだ。

昨晚サンタさんの夜這いはなかったです。意気地なし！ 男に恥かかせて！ だもんで、サンタのせいで夜這いのお礼代わりの枕元へのプレゼントもピロートークもなし。

もしかしたら昨日のことは夢だったのかも浴室兼トイレに向かうと気のせいか、幽かにウンコの匂いが漂っていた。正夢か。ホテルを変わりたいがウンコ漏らしたと言われるといやなので、予定通り後2日はぐっと我慢の子。

換気扇の下に干してあったズボンをクンクン。大丈夫、洗剤と生乾きの混じった嫌な匂いしかしない。

聖夜にセイヤセイヤとクソズボンを洗って、翌日昨晚やり過ぎちゃいましたって腰がいたた、性夜にセイヤセイヤとギッコンバコンしたと誤解されそうでちょっと得した気分。

ちなみに、うんこの話ばかりですが、あくまでこれは自称プロ戦場特派員の話です。覚えてた？

12時30分、生乾きのズボンをはき、外に。おうんこつきに比べればなんてことない。生乾きのズボンを乾かすために、またパスポートを担保に、レンタバイクを借りる(100B)。ガソリン(40B)を入れて、自動乾燥機気分でアクセルをひねる。

確かに計140Bあれば新しいズボンは余裕で買える。忌まわしきあの記憶をキレイさっぱりするため、いやなこと、主にうんこを漏らしたことを忘れるために。

チェンマイ暴走族参上。ジグザク走行。ウィリー走行。峠を攻めて、断崖絶壁でチキンレース。

ようやくうんこ生乾きじゃなくなった頃合で、場末のカフェで昼飯(52B)を食べる。とってもおいしいホットケーキだった。たぶん一生忘れないだろう。この先、ホットケーキを食べるたび、ここの味を思い出す、ウンコの臭いとともに、そういやホットケーキって色もちょうと似ているし(ニー・マル・イチ・イチの俺より一言。すっかり忘れていた。後、ウンコ漏らしなんて単なるネタですから、12年越しに真実を語れて満足です)。

そんな茶色の思い出とうんこつきおパンツを残してチェンマイを発つのはもうチョイ先のこと。ようやく平穏な生活が戻ってきた感じ。平々凡々で構わない、うんこさえ漏らさなければ。

15時、3時のオヤツはパイナップル(10B)、バナナ(20B)、タピオカ(5B)。

18時、夕飯(97B)を食べて、バイクとパスポートを交換。セブンイレブン(36B)に

立ち寄って、一旦ホテルに戻る。

20時、めずらしく夜にまた外に出る。クリスマスだもん。とりあえず水(3B)を買う。片手に持ちながら、ナイトマーケットへ。

サンタさん代わりに、一昨日ケチって買わなかったセーターを今更買うのは、寒さに負けてウンコ漏らしたみたいだから、間を取って、長袖黄土色シャツ(220B)と偽キャメルの長袖緑色シャツ(300B)を自分にクリスマスプレゼント。

従軍取材するときに必要なかもしれないから。従軍中寒くてウンコ漏らすとアレだから。パチモノ着てても、心は自称プロ戦場特派員。

21時30分、ツクツク(40B)に乗って、ホテルにご帰還。キレイに洗ったが、元ウンコ風呂ホカホカに入ってプカプカ浮かぶ勇気は持てず、シャワーも生ぬるいのがチョロチョロだから諦める。

1時に就寝。

○本日の出費、「計算するのが面倒臭いから、各々で適当にしといてよ」B。ついでに一日の流れも「いちいちうっとうしいから誰か簡単にまとめといて」ジャ〜。

『12年前日記 1999年12月25日(土)』

<http://p.booklog.jp/book/41407>

著者：山田夫妻

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yamadafusai/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/41407>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/41407>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.